令和3年度全難聴関東ブロック研修会/

オンライン 開催

難聴の

要約筆記 あり

診断と治療



~最新の話題から~

日時

令和4年

2月5日(土)

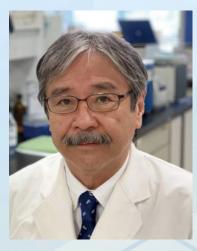
午後1時半~3時半

「難聴」というのは症状名であり診断名ではありません。長い間、難聴は原因不明で補聴器以外の治療がない時代が続きましたが、近年では遺伝子診断、画像診断の進歩で正確な診断がつくようになりました。

さらにその診断に基づき、難聴が進行するか否か、難 聴以外の症状が出るか否かが分かるようになり、その 患者さんにとって最適な治療法が提案できるようにな りました。

人工内耳の進歩も著しく、年々適応が拡大しており、 最近では残存聴力を活かした残存聴力活用型人工内耳 も広く行われるようになりました。講演では診断と治 療に関する最近の話題をお話ししたいと思います。

主催/(一社)全難聴 関東ブロック



講師 宇佐美真一先生

<略歴>

1981年 弘前大学医学部 卒業

1985年 弘前大学大学院医学研究科博士課程

1||参]

1986年 ベイラー医科大学 留学

1989年 ヘルシンキ大学医学部 留学

1992年 弘前大学医学部 講師

1993年 弘前大学医学部 助教授

1999年 信州大学医学部 教授

2020年 信州大学 名誉教授·信州大学医学部

人工聴覚器学講座 特任教授

お申し込み方法の詳細は裏面へ

開催概要

令和4年 2月5日(土) 開催日時 午後1時半~3時半 オンライン開催(Zoomアプリ) 開催方法 全難聴関東ブロック会員 対象 関連団体及び関係者 100名 定員 全難聴会員(分担金を納入している方) は無料 参加費 ☆その他参加者は500円を指定口座にお振り込みください (振込先は申込みフォームに記載されています) ☆申し訳ありませんが、振込手数料は各自でご負担をお願 いします 右記QRコード (または下記URL) 申込み方法 より申込み、フォームに ご記入をお願いします https://forms.gle/7SrwtRzEGPtEHAxi7 申込み締切り 令和4年 1月30日(日) 講演会の1週間前をめどに参加のIDを送付します 参加方法 当日、ご自身のパソコンなどからご参加ください 情報保障 要約筆記を行います(手話通訳はつきません) お問い合わせ 20220205kantokenshu@gmail.com